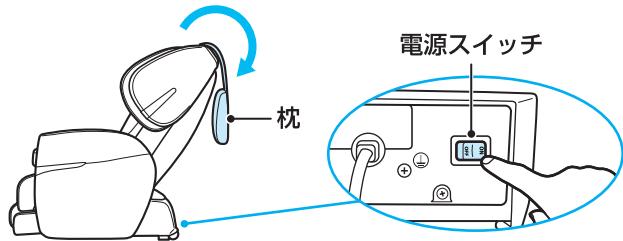


# AS-R600 カンタン操作ガイド

1 本体後側の下部にある電源スイッチを「ON」にする。

2 枕を後に回して、座る。



3 背部と脚部をお好みの位置に合わせる。

背部： 背もたれ部が起き上がる。

背もたれ部が倒れ、脚部が上がる。

脚部： 脚部が上がる。

脚部が下がる。

4 **マッサージコース** を押し、お好みのコースを選択する。

※選択した自動コースのランプが点灯します。

## マッサージコースの種類

- |       |                          |
|-------|--------------------------|
| 全身    | 全身のこりや疲れをやわらげるコース        |
| 肩     | 肩・背部のこりや疲れをやわらげるコース      |
| 腰     | 腰部のこりや疲れをやわらげるコース        |
| ストレッチ | ストレッチ動作を中心としたマッサージコース    |
| 全身集中  | 部位ごとにじっくりと全身のマッサージを行うコース |

5 自動コースを選択すると脚部が上がり、もみ玉が肩位置を自動的に検知する。

検知した肩位置は、**肩位置** を押して変更できる。



# マッサージコース動作中の調節

## 肩位置を調節したいとき

**肩位置** で肩位置の高さを 7 段階から選択。

## 肩の強さを調節したいとき

**肩** で肩強さを 5 段階から選択。

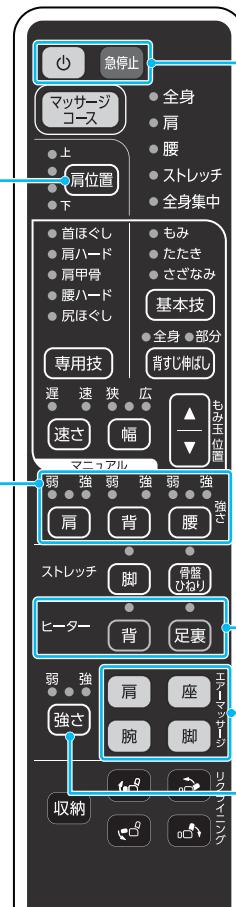
## 背の強さを調節したいとき

**背** で背強さを 2 段階から選択。

## 腰の強さを調節したいとき

**腰** で腰強さを 5 段階から選択。

もみ玉マッサージ強さのランプ		
ランプの点灯		
強さ	5段階 (肩・腰)	2段階 (背)
弱 1	○ ● ● ●	○ ○ ●
2	○ ○ ○ ●	● ○
3	● ○ ○ ●	○ … 点灯
4	● ○ ○ ○	● … 消灯
強 5	● ● ○ ○	



マッサージは約15分で終了します。

マッサージを途中で終了する場合、

**△** を押してください。

● もみ玉が収納位置まで移動し、終了します。

ただちにマッサージを停止する場合、

**急停止** を押してください。

● もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

## ヒーターを「入/切」したいとき

**背** **足裏** で動作を選択。

● ボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。

● マッサージと同時に使用しない場合、90秒でヒーターが終了します。詳細は取扱説明書をご参照ください。

## 肩・腕・座・脚エアーを「入・切」したいとき

**肩** **腕** **座** **脚** で動作を選択。

● ボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。

## エアー強さを調節したいとき

**強さ** でエアー強さを 3 段階から選択。

● エアー強さは部位ごとに調節できません。

ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全上のご注意



## 警告

- (1) 使用前には、必ず背もたれ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。  
破れがあった場合は、どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。
- (2) 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理しない。
- (3) アースを取り付ける。アースなしでは使用しない。
- (4) 使い始めは、弱い刺激でマッサージする。
- (5) マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。
- (6) 頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。
- (7) 腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服(ズボンなど)のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。
- (8) 手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。
- (9) 次の人は使用しない。  
医師からマッサージを禁じられている人  
(例: 血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
- (10) 医師の治療を受けている人や心臓などに障害のある人、または身体に異常を感じているときは、必ず医師と相談のうえ、使用する。(詳しくは取扱説明書を参照)
- (11) お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- (12) お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。
- (13) リクライニングするときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がないことを確認する。
- (14) ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。
- (15) 使用にあたっては、取扱説明書をお読みください。